

拝啓 春分の候、貴社ますますご繁栄のことお慶び申し上げます。
共和ゴムの寺阪です。

共和ゴムと中国子会社はお陰様で昨年度決算も黒字が達成できましたが、関連会社であるよしかファーム株式会社とEWP株式会社の2社は、まだ黒字化となっております…



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaki

よしかファームは、栽培4年目の昨年はお客様からの過去最高の売上高を達成でき営業キャッシュフローは黒字となりましたが、最終収支は赤字で

した。お客様からのご注文・引き合いはとても順調で、受注量に供給が全く追いついていない状態になっていました。今年も、1株当たりの収量UPを更に取り組んでいきたいと思っております。

また同志社大学生命医科学部との共同研究で、よしかファームで栽培したトマトに抗糖化作用と抗酸化作用が確認できました。リコピン含有量も通常のトマトの3割以上多いことも分かってきましたので、機能性表示食品の登録認定を目指していきたいと思っております。機能性表示食品の登録認定には半年間から1年は掛かるとのことですが地道に取り組めます。そして今年でいよいよ栽培5年目ですので、今年こそは黒字できるように頑張っていけます。

EWPでは、血糖値スパイク抑制バンド「ミニッツバンド」を改良し、アンチエイジングバンド?の開発を、同志社大学生命医科学部と共同研究で進めていきたいと思っております。同志社大学生命医科学部にはアンチエイジングリサーチセンターという施設があり、アンチエイジング関係の研究では日本でも有数の大学ですので、新製品開発の共同研究には最適な大学だと思います。バンドの製造は共和ゴム、エクササイズ考案とバンドの販売はEWPでおこなっていくつもりです。

このように関連会社のよしかファームとEWPでも黒字化のため今年には色々な取り組みをしていきたいと思っております。しかし山積する課題・問題をたくさん克服していかないとまだまだ黒字化達成はできないのでしっかりと頑張っていかなければなりません。

今後とも何卒宜しくお願い致します。

敬具



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第63号
2021年3月発行

ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3
Tel. 072-855-1039 / Fax. 072-855-1090

東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F
Tel. 03-5255-5133 / Fax. 03-6673-3505

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439
TEL:090-3268-1039 FAX:028-333-1169

KYOWA RUBBER NEWS LETTER



2021.3
Vol. 63

新工場

枚方工場紹介

生産設備を集結、最新成型機も導入!



検査室

盤面650×650
オープンハイト650
大型ゴム成型機導入



最新ゴム成型機4台が
入荷しました。



ゴム成型機

本社工場と第三工場のゴム成型機16台を
枚方工場に全て移設しました。



組立



会議室

リモート会議
対応



ゴム練り加工機(ロール機)

混練り、B練り
(硫黄や加硫促進剤の添加)、
分出し、練り返しなどができます。



倉庫



搬入出エリア



裁断機

天然ゴムはじめ、EPDM、SBR、NBR、CRなどの
合成ゴムの黒色ゴム材料だけでなく、
シリコンゴムの色物なども裁断できます。
黒物と色物は、汚れや異物混入を防ぐため、
部屋を隔離しています。



ゴム材料保管庫

空調管理が行き届いた保管庫でゴム材料の劣化を防ぎます。
扉の開閉による温度湿度変化を最小限にするため、
自動感知型のシャッターになっています。



ここが
ポイント!